

なんだか なつかしい のたろんフェア あのときのポスター

本号では、いままでの「のたろんフェア」のポスターの一部を掲載させていただきました。

- ★A：(2009年) Yu"n"ba さん
- ★B：(2011年) 中林千明さん
- ★C：(2012年) 佐野亜希子さん
- ★D：(2013年) 對馬 正太郎さん
- ★E：(2008年) 杏さん



サポセンでの思い出は多々ありますが、私が着任した2006年が横須賀市制100周年でしたので、100周年記念プロジェクトを皆さんと一緒に作り上げた事が一番鮮明に覚えています。中でも、歌詞から皆さんと一緒に考えた「のたろんサンバ」!あの頃は何かと唄って踊っていましたね。今でもイントロが流れると体が反応!?します(笑)

ひとりではできない事も、皆さんの知恵と力で成し遂げられる事をたくさん体験できました。

のたろん=notalone の精神をいつまでも持ち続けてくださいね。

余談ですが、サポセン在籍中に生まれた娘も1年生になりました!のたろんフェアに、遊びに行きますね。

(2代目館長 安田みゆき)



10周年を迎えたときのことを懐かしく思い出します。

サポートセンターで、心から地域を愛し活動するボランティアのみなさんに多くのことを学ばせてもらいました。のたろんフェアをはじめ、さまざまな活動をボランティアの方々とは時には議論しながら作り上げたこと、今でも思い出します。これからも多くの方々に愛され、ますます発展することを願っています。

(3代目館長 田邊朋美)

のたろんを振り返る旅 いかがだったでしょうか?



Hさん画

サポセンができたころはねえ、「市民活動」ってなんのこと?っていう人が多くて、「市民協働」なんて言葉は聞いたこともなかったのよ——設立当初からいる先輩スタッフの談です。「やっとそういう言葉に慣れてきたら、最近は「プロボノ」とか「ファンディング」とか、また新しい言葉が出てきて、大変よお。」市民活動の世界は奥が深いですねえ。

のたろんがお送りする「のたろんジャーナル」

- ◆サポセン発信情報(カメラ付き携帯で読み取れます)
 - ◆Eメール info@yokosuka-supportcenter.jp
 - ◆サポートセンターのホームページ
- 「のたろんWeb」は“のたろん”で検索♪



のたろんジャーナル

のたろん

検索

情報誌「のたろん」特別号(号外) 2014年11月1日

発行 横須賀市立市民活動サポートセンター

編集 指定管理者 特定非営利活動法人 YMCAコミュニティサポート

横須賀市本町3-27(京浜急行汐入駅徒歩1分)

TEL 046-828-3130

FAX 046-828-3132

市民活動サポートセンターは、市民活動、ボランティア活動の打合せや作業、情報収集を行なう施設です。ご利用の際は受付にて利用票のご記入をお願いします。

